

ひとが輝くまち

広報

ゆざ



YUZA Town Public Relations

平成29年 No.680

10

今月の話題

Uタージ促進事業「遊佐町の牡蠣を味わう会」…………… 2P

第25回奥の細道鳥海ソーデーヌ…………… 4P

平成28年度決算…………… 6P

(ほか)



Uターン 促進事業

「遊佐町の牡蠣を味わう会」

首都圏在住の30人の若者が参加!!

遊佐町の牡蠣を

味わう会

遊人会×遊佐町の企画「遊佐町の牡蠣を味わう会」を8月5日(土)に東京銀座のヤマガタサンダンデロを会場に開催しました。昨年度に続き2回目の開催ですが、7月の豪雨の影響により、残念ながら遊佐産の岩牡蠣を準備することができませんでした。しかし、お店のご協力により庄内産の岩牡蠣を提供することができ、参加者は新鮮な遊佐産野菜をたっぷり使ったイタリアン料理を堪能しました。

当日は20代～30代の遊佐出身者9人と、そのご家族やご友人、移住希望者を含む遊佐出身者以外の21人の計30人が集まり、おいしい食事と、遊佐町を知っていただくためのチーム対抗クイズで盛り上がりしました。



遊人会 齋藤代表のあいさつ



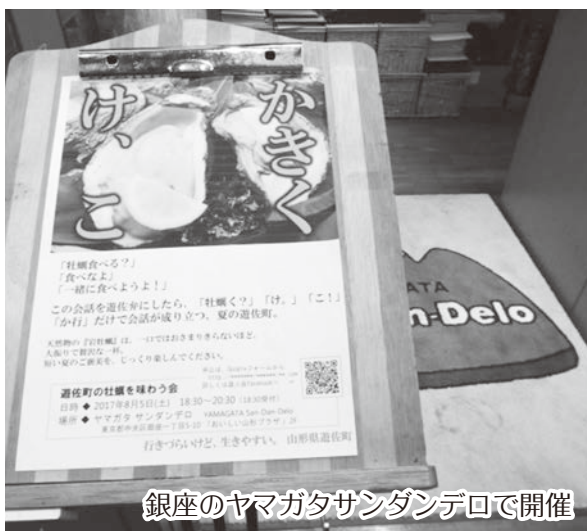
土田シェフによる遊佐産メニューの説明



なごやかな雰囲気スタート



岩牡蠣パプリカソースと岩牡蠣のフリット



銀座のヤマガタサンダンデロで開催

ヤマガタサンダンデロ (YAMAGATA San-Dan-Delo) はその名の通り、山形県産の食材を使った料理を提供してくれるレストラン。JR有楽町駅より徒歩5分、山形県アンテナショップ「おいしい山形プラザ」2階に店舗を構えています。機会があればぜひ、足を運んでみてください。



HPはこちら→

<http://www.alchecciano.com/>

8月5日(土)、東京銀座のヤマガタサンダンデロで、Uターン促進事業「遊佐町の牡蠣を味わう会」が開催されました。若者たちが遊佐町に触れながら、交流を深めた様子をご紹介します。

アンケートの結果と さらなる取り組み

「遊佐町の牡蠣を味わう会」終了後に参加グループの代表に実施したアンケートでは、11組中8組からご回答いただきました。皆さんからは「また参加したい」と回答があり、都内で開催されるイベントをもっと知りたいという感想など、嬉しい結果となりました。※詳しくは下記のアンケート結果をご覧ください。

秋には「いくら」や「新米」、「芋煮」などを味わうイベントを計画中です。今後も地元の自慢の食材を、首都圏に住む若者に食べてもらい遊佐を知っていただく機会として、また出身者には遊佐の良い所を再発見できるようなイベントを開催していきます。広報や遊佐町IJUターンの促進協議会、遊人会のHPを利用して、情報発信もどんどん行っていく予定です。ぜひ、関東に住んでいるご家族にお知らせください。これまでのUターン促進事業活動や各HPは、下記をご参照ください。

アンケート結果(抜粋)

◆年代

20代	4
30代	4

◆出身

遊佐町	3
遊佐町以外	5

◆性別

女性	5
男性	3

◆今後、遊佐町についてもっと知りたい情報はありますか?(複数選択可)

都内で開催されるイベント	7
特産品	4
観光ツアー企画	3
移住者へのサポートや施策	3
仕事、就職関連	4
その他	1

◆今後、また遊佐町のイベントに参加したいと思いますか。

参加したい	8
参加したくない	0

◆次も参加したい理由

- ・遊佐町のさまざまな取り組みを知りたいから。
- ・遊佐出身者とのつながりを感じられるイベントだから。
- ・お料理やお酒だけでなく、イベントの雰囲気良かったから。
- ・遊佐に興味があるから。
- ・牡蠣を食べる会が楽しかったから。
- ・普段ではなかなか知ることが無いおいしい料理を味わえ、また今回のイベント自体和気あいあいとして楽しかったから。
- ・とても楽しかった。イベント自体も盛り上がり良かった。
- ・岩牡蠣に限らず、またやってほしい。

◆その他、運営、スケジュール、クイズ、スタッフなどについて

- ・とても良かった。スケジュールも良かった。
- ・県外からの参加者が打ち解けるまで少し時間がかかるのと、割り当てられたテーブルの人としか交流ができないので、自己紹介がてら参加動機などをインタビューするのも面白いと思った。
- ・スタッフの皆さんがフレンドリーで良かった。
- ・出身以外の者としては、最初は非常に肩身が狭かったのですが、楽しく過ごすことができました。
- ・クイズを通してへえ〜と思うこともあり、町のことを少しマシメに触れられたことが意外と楽しかった。
- ・遊佐町クイズはとても良い。

これまでのUターン促進事業

事業名	開催日	会場	参加人数
遊佐町の牡蠣を味わう会	平成28年7月2日(土)	東京銀座 ヤマガタサンザンデロ	39人
遊佐町のいくら丼と 庄内風芋煮を味わう会	平成28年11月26日(土)	東京丸の内丸ビル6F YamagataバールDaedoko (ダエドコ)	25人
遊佐町の牡蠣を味わう会2017	平成29年8月5日(土)	東京銀座 ヤマガタサンザンデロ	30人

開催報告や
今後のイベント
情報はこちら

遊佐町IJUターン
促進協議会

<http://www.yuza-iju.com/>



遊佐町民同窓会「遊人会」

<https://ja-jp.facebook.com/yuuuinkai/>



第25回 奥の細道 鳥海ツューデーマーチ



9月2日～3日にかけて、第25回奥の細道鳥海ツューデーマーチが開催されました。全国各地からのべ3,139人と例年にも増して多くのウォーカーが参加し、海・山・川といった大自然のロケーションを満喫しながら遊佐町を歩きました。

1日目

緑と庄内砂丘、
日本海コース



本部からは応援のエールも送られました



友達としっかり手をつないで歩きます



西浜キャンプ場ではみそ汁のサービスも



ラジオ「ドンキーのいいのぉ～庄内」で実況中継も行われました

2日目

水と鳥海山麗、自然コース



米~ちゃんやディーオに見送られながらいざ出発



ゴールまであと少し。まだまだ余裕？



胴腹の滝の水で一休み



鳥海山に見守られながら月光川沿いを満喫

第25回奥の細道鳥海ツーデーマーチ参加者数

1日目／緑と庄内砂丘、日本海コース

40km	20km	10km	5 km	ふれあい 1 km	計
208	378	804	581	71	2,042

2日目／水と鳥海山麗、自然コース

30km	20km	10km	5km	／	計
187	295	480	135	／	1,097

たくさんの参加ありがとう！



金色の稲穂の中を歩みます

第25回奥の細道鳥海ツーデーマーチ特別企画

ウオーキングで俳句インング

9月2日〜3日開催の鳥海ツーデーマーチにちなみ、芭蕉の句碑や遊佐町の自然や文化に触れて歩きながら「そこで一句」の投句を募集しました。その結果、全国から60点の投句がありました。うち優秀作品は次のとおりですので紹介します。受賞された方々には、記念品を贈らせていただきます。すばらしい投句をありがとうございました。

優秀賞

特選1 〈敬称略〉
稲穂道 芭蕉に引かれ 五里完歩
采澤 京子（埼玉県川越市）

特選2
秋風や ウォークの疲れ 温泉にやす
山根 孝雄（愛知県春日井市）

特選3
照坊主の おかげで鳥海 晴天だ
関根かつ子（東京都葛飾区）

特選4
汗ばみて 甘露のごとし 滝の水
鈴木 亨（東京都杉並区）

特選5
お互いの 田舎を語る 秋の道
齋藤 眞澄（秋田県にかほ市）

特別賞

●鳥の声 追いかけてながら 歩いて行こう
はしもと めい（高瀬小学校1年）
●帯しめて 背すじ伸ばして ゆぎ乙女
田中 誠子（山形県新庄市）

● 〆 奥の細道鳥海ツーデーマーチ事務局
（生涯学習センター内）

平成28年度の各会計決算が、9月定例議会で承認されました。

遊佐町を支えているのは、皆さんからお預かりした「税金」を始めとする歳入予算です。

前年度町にどれくらいのお金が入り、そしてどれくらい使ったのかをご報告します。

● 問／総務課財政係 ☎72-5880

平成28年度

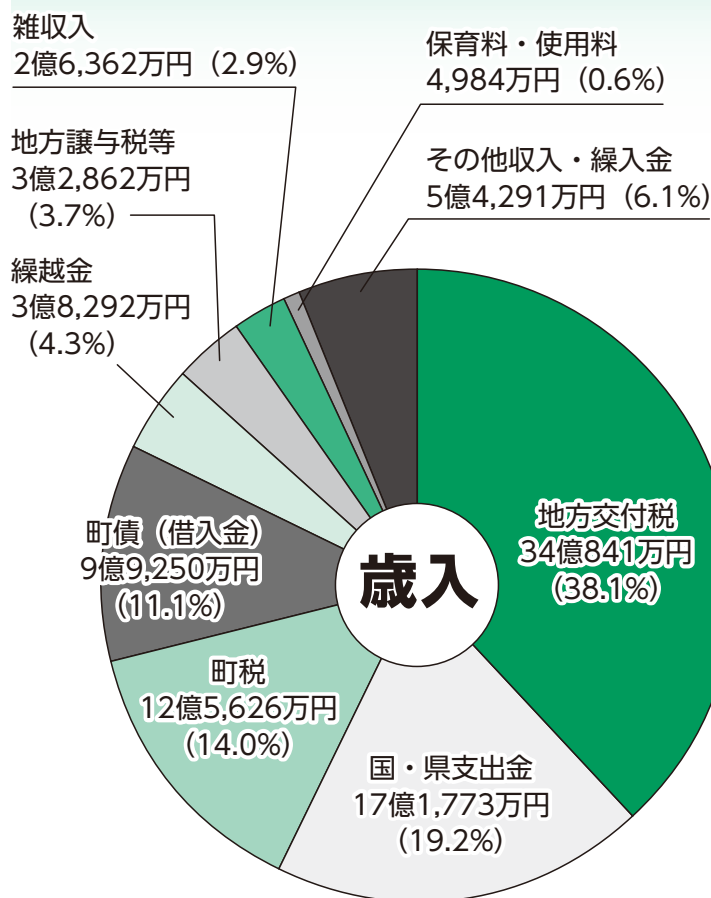
決算

歳入

89億4,281万円

前年度決算との比較増減

区 分	28年度 決算額	27年度決算額 との比較
地方交付税	34億 841万	▲6,498万
町 税	12億5,626万	3,623万
国・県支出金	17億1,773万	▲9,494万
町債（借入金）	9億9,250万	7,640万
繰越金	3億8,292万	▲743万
地方譲与税等	3億2,862万	▲4,411万
繰入金	3億 200万	1億3,966万
雑収入	2億6,362万	2,117万
保育料・使用料	4,984万	▲3,736万
その他収入	2億4,091万	1億3,635万
合 計	89億4,281万	1億6,099万



歳入は昨年度より増加

歳入は、町にどこから、いくらくお金が入ったかを表すものです。平成28年度決算額は前年度比1億6,099万円増の89億4,281万円でした。

最も多いのは地方交付税の34億841万円で、全体の約38・1%、国・県からの支出金が17億1,773万円で全体の約19・2%を占めています。また、町債が9億9,250万円（前年比+8・3%）と増額となりました。これは、投資的経費が増加したためです。町税は、町民税・固定資産税の増収などにより12億5,626万円（前年比+3・0%）になりました。

投資的経費は15%の増

歳出は、町がどんなことにお金を使ったかを表すもので、前年度比2,490万円増の84億2,380万円でした。

投資的経費は、15億4,969万円で、2億860万円（前年比+15・6%）の増となりました。行政的経費では、人件費が12億52万円（前年比▲3・1%）、公債費が8億1,137万円（前年比▲5・6%）の減となりました。また、積立金は2億541万円（前年比▲44・7%）と減額となりました。

区 分	歳 入	歳 出	差 引 額
一 般 会 計	89億4,281万円	84億2,380万円	5億1,901万円
国 民 健 康 保 険	21億3,454万円	18億8,367万円	2億5,087万円
簡 易 水 道 事 業	3億1,623万円	2億6,089万円	5,534万円
公 共 下 水 道 事 業	7億4,025万円	7億3,262万円	763万円
地 域 集 落 排 水 事 業	9,773万円	8,980万円	793万円
介 護 保 険	19億 578万円	18億3,778万円	6,800万円
後 期 高 齢 者 医 療	1億7,036万円	1億6,689万円	347万円
上水道収益的収支	3億2,600万円	2億6,761万円	5,839万円

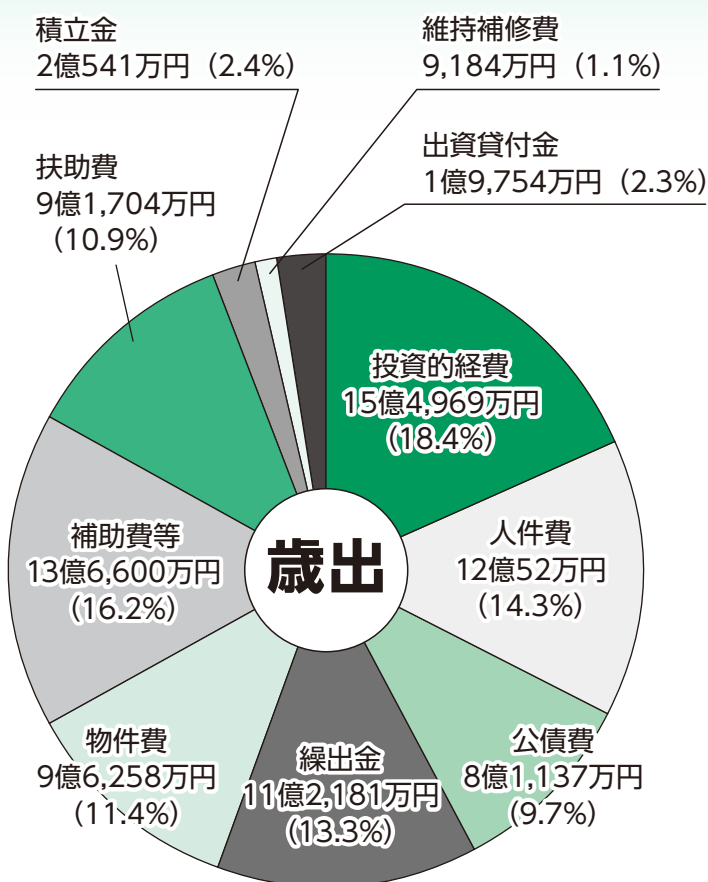
平成28年度 各会計の 決算状況

歳 出

84億2,380万円

前年度決算との比較増減

区 分	28年度 決算額	27年度決算額 との比較
投 資 的 経 費	15億4,969万	2億 860万
人 件 費	12億 52万	▲3,872万
公 債 費	8億1,137万	▲4,822万
繰 出 金	11億2,181万	186万
物 件 費	9億6,258万	8,697万
補 助 費 等	13億6,600万	▲1億2,293万
扶 助 費	9億1,704万	7,909万
積 立 金	2億 541万	▲1億6,617万
維持補修費	9,184万	853万
出資貸付金	1億9,754万	1,589万
合 計	84億2,380万	2,490万



※**投資的経費・行政的経費**／投資的経費は、道路や学校、公共施設の建設や用地取得など、ハード整備にかかる経費だよ。それに対して行政的経費は、ソフト事業にかかる経費のことを指しているんだ。

※**町債・公債費**／町債は、町が事業を行うために借り入れたお金のこと。国の交付金制度などを活用して、少しでも借入額が少なく済むように工夫しているよ。また、歳出項目にある公債費は、借金の返済額を表しているよ。

※**一般会計**／町で一番大きなお財布のことで、このお金をやりくりしているんな事業を行っているよ。また、国民健康保険や公共下水道事業など利用者が限定される事業は、「特別会計」という別のお財布を使っているよ。

米~ちゃんの
財政はてな
ワード?



～町民主役の財政へ～

財政の現状

「町民主役のまちづくり」のためには、基盤となる町の財政が健全でなければなりません。ここでは、町が今後国や金融機関に払っていくお金がどれくらいあるのかをお伝えします。

町民一人あたりの借金は減少

一般会計の町債残高は、約81億1千万円（前年比+2億5千万円）です。これに利子分を含めた29年度以降の償還金総額は、約84億8千万円です。償還元利金には、将来の国からの交付税約64億9千万円と貸付金返還金が含まれており、それらを差し引くと町民の実質負担額は約18億6千万円（前年比+1千万円）です。また、特別会計を合わせた全体の町債残高は約153億1千万円（前年比▲7千万円）で、将来の町民負担額は約36億6千万円です。

債務負担行為の状況

これにより、町民一人当たりの実質的な借金額は、一般会計で13万351円（前年比+3,522円）、全体では25万6,692円（前年比▲1万1,945円）となりました。

主な内容は、住宅リフォーム資金貸付利子補給、農林水産関係利子補給等の補助金、子育て世帯移住奨励金、町有施設管理業務委託料があります。

今年度以降の一般会計における支払予定額は、2億8,659万円です。

一時借入金借入れ実績はなし

28年度の一般会計予算では、限度額5億円と定めておりましたが、借入実績はありません。ただし、町の貯金である「財政調整基金」や「減債基金」の繰替運用により一時的に資金不足を補っています。

借金の少ないまちへ

28年度は、財政の弾力性を示す経常収支比率が82・9%と前年度より6・8ポイント上昇しました。また、率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示すとされる公債費負担比率は、繰上償還の実施による影響により15・5%で、0・6ポイント上昇しています。町の貯金、基金の総額は27億4,684万円（前年比+9,146万円）、町民一人あたりでは19万2,626円（前年比▲2,299円）となっています。

今後も、経常経費の削減と適切な町債管理などによる効率・効果的な財政運営を図ってまいります。

● 町／総務課財政係

☎ 72-5880



町民1人あたりの実質的な負債額



25万6,692円
(前年度比1万1,945円減)

経常経費の割合が高まると、柔軟な財政運営がしにくくなるよ。



町 債	町が公園や道路、学校の建設などのお金がたくさん必要な時に資金調達するため、国や金融機関などから借り入れるお金（借金）のこと。
-----	--

町債現在高および返済額の財源内訳（各会計別）

会 計 区 分	平成28年度末	平成29年度以降の元利償還金		元利償還金の財源内訳			
	町債現在高	利 子 分	償還金の総額	国が負担する額	貸付金返還金	水道・下水道料金	町民の実質負担額
一 般 会 計	81億1,176万	3億6,613万	84億7,789万	64億8,755万	1億3,154万		18億5,880万
公共下水道事業特会	50億4,965万	8億3,241万	58億8,206万	26億3,457万		19億	13億4,749万
地域集落排水事業特会	5億4,416万	8,770万	6億3,186万	2億9,598万		3,400万	3億 188万
簡 易 水 道 特 会	4億1,547万	※29年度より水道事業会計に統合					
水 道 事 業 会 計	11億8,762万	2億6,499万	18億6,808万	2億 682万		15億 900万	1億5,226万
合 計	153億 866万	15億5,123万	168億5,989万	96億2,492万	1億3,154万	34億4,300万	36億6,043万

参考資料 平成29年3月末の住民基本台帳人口 14,260人

一時借入金	予定した補助金や交付税等の歳入が間に合わないため一時的に資金を賄い、赤字を解消する「つなぎ資金」のこと。
-------	--

一時借入金状況

会 計 区 分	借入限度額	借 入 額	基金繰替運用額	支払利息 (円)	借 入 期 間	
一 般 会 計	5億	借入なし				
	財政調整基金の繰替運用		4億	0	平成29年3月15日～平成29年5月30日	
	減債基金の繰替運用		2億5,000万	0	平成29年3月15日～平成29年5月30日	
国民健康保険特会	1億	借入なし				
後期高齢者医療特会	設定なし					
簡 易 水 道 特 会	5,000万	借入なし				
公共下水道事業特会	3億					
地域集落排水事業特会	1,000万					
介 護 保 険 特 会	1億					
水 道 事 業 会 計	1億					
合 計	11億6,000万	0	6億5,000万	0		

債務負担行為	借金返済とは違う「将来にわたる債務」のこと。当該年度の予算と併せ翌年度以降の支出を約束して、限度額を定めている。毎年「予算の中の各種負担金委託料など」として、議会の承認に基づき支出されている。
--------	--

債務負担行為状況〔平成29年度以降の支払確定分〕

事 業 名		債務負担行為 限度額	債務負担の 最終年度	支出予定額の財源内訳		
				支出予定額	国・県支出金	町民負担額
一般会計	住宅リフォーム資金利子補給金	1,889万	平成36年度	224万		224万
	農林水産関係利子補給金	3,201万	平成44年度	836万	609万	227万
	子育て世帯移住奨励金	3,295万	平成32年度	1,497万		1,497万
	その他（町有施設管理業務委託料等）	3億2,216万	平成32年度	2億6,102万		2億6,102万
	合 計	4億 601万		2億8,659万	609万	2億8,050万

ふるれと想ひびと

第18回

現場作業でも 女子力忘れずに

現在のお仕事について

発電所の新規制基準に基づく火災防護設備の設計に携わっています。

弊社は消火設備の設計、工事、保守業務をメインとする一方、「早期発見・初期消火」をモットーに製品開発にも力を入れています。

今回の火災防護設備の設計は、自社で試験を重ねてベースを作り上げ、検討と現場調査を繰り返し製品化に漕ぎつけました。開発から携わった製品が施工されていく様子を見るたびに感激し、やりがいを感じています。

設計や工事は男社会という印象が強いですが、最近は現場で女性を見かけることも多くなりました。性別や年齢に関係なく機会を与えていただけることに感謝するとともに、仲間がいたからこそやり遂げることができたと感じています。仕事の力量はもちろん、それ以上に人間関係やコミュニケーションの大切さを感じています。



設備設計
ゆきえ 本間 雪絵さん
(十日町)
昭和63年3月生



開発の拠点である実験所

遊佐町へのメッセージ

遊佐町の良いところは、年齢や性別、職業や出身地に関係なく誰とでも仲良くできる人ばかりというところ。遊佐出身の方と交流ができること知り、遊人会の活動に参加して3年が経ちます。遊人会のイベントを通して友人や同僚に遊佐町をアピールし、今では他県出身の方にもイベントを楽しみにしてくれている方がたくさんいます。今後も少しずつではありますが、遊佐町を広めるお手伝いができればと思っています。

鳥海山・飛島ジオパーク リレーコラム

「日本海と大地がつくる水と命の循環」

《第34回》

湧水の川に回帰するサケ



鳥海山・飛島ジオパーク
推進協議会主任研究員

岸本 誠司 氏

庄内平野の北部を流れる月光川と日向川は、ともに鳥海山を源とする良質で豊富な湧水に恵まれた川です。かつては、イトヨ（3月頃）、シラウオ（5月頃）、ゴリ（6月頃）、スズキ（6月から9月頃）などの魚が産卵のためにこの川をのぼってきました。

現在、川を遡上する魚のなかで「王者」といえるのがサケです。

毎年10月から2月にかけて、月光川水系の牛渡川（遊佐町）ではたくさんさんのサケ（シロザケ）が遡上します。牛渡川は鳥海山から噴出した溶岩の末端崖にそって



牛渡川を遡上するサケ

流れる全長約3kmの小さな河川ですが、水源のほぼすべてが湧き水です。水温は年間を通じて10℃前後、平時の流量は毎分24トンともいわれ、多少の雨水が混入しても濁ることはありません。

明治時代よりこの豊かな湧き水を利用した人工ふ化事業が始まりました。現在では毎年数万尾のサケが遡上し、シーズン中はサケ漁の見学も可能です。近くの小山崎遺跡（縄文前期～晩期）からは、

サケ叩き棒と思われる木製品も出土しています。牛渡川では数千年もの長きにわたって人と生き物の交渉が続いているのです。

平成30年度

町立保育園・認定こども園 杉の子幼稚園の入園児を募集します。

- 保育園は、就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設です。
 ○認定こども園は、幼稚園と保育園の機能を合わせ持ち、教育と保育を一体的に行う施設です。
 ○入園申し込みと同時に教育・保育の必要性について町の認定を受ける必要があります。
 ○今回の募集は、新規入園児童を対象とするものです。在園児童のお手続きは別途お知らせします。

施設区分	保育園（町立）	認定こども園（私立）
施設（定員）	遊佐保育園（80人） 藤崎保育園（70人） 吹浦保育園（80人）	・認定こども園杉の子幼稚園（130人※） ※幼稚園部分（40人） 保育園部分（3歳以上60人 3歳未満30人）
対 象	保育を必要とする0歳～小学校就学前の子ども	（保育園部分）保育を必要とする0歳～小学校就学前の子ども （幼稚園部分）満3歳～小学校就学前の子ども
特 徴 等	・1日あたり最長12時間の保育を実施します。 ・一時保育、土曜保育等ご家庭の事情に合わせた保育を実施しています。	・3歳以上の子どもは、保護者の就労状況にかかわらず、一緒に教育・保育を受けることができます。 ・幼児期の情操教育のために「体操教室」「英語教室」等の事業を実施しています。
利 用 時 間	午前7時～午後7時 ※世帯状況によって利用できる時間が変更になることがあります。 ※午後6時～7時の利用は延長保育料が生じます。	（幼稚園部分）午前8時30分～午後3時 午後3時以降は、預かり保育を実施します。 （保育園部分）午前7時～午後7時 ※世帯状況によって利用できる時間が異なる場合があります。 ※午後6時～7時の利用は延長保育料が生じます。
費 用	町が定める月額保育料（延長保育料を除く） その他保育に必要な実費を徴収します。	町が定める月額保育料（預かり保育料を除く） その他教育・保育に必要な実費を徴収します。
入園申込期間	10月2日（月）～10月23日（月）	（幼稚園部分）10月2日（月）～随時 （保育園部分）10月2日（月）～10月23日（月）
申 込 先	各保育園 健康福祉課子育て支援係	（幼稚園部分）認定こども園杉の子幼稚園 （保育園部分）認定こども園杉の子幼稚園 健康福祉課子育て支援係
申込書類※	認定申請書（兼利用希望申込書） 保育の必要性を証する書類	杉の子幼稚園所定の申込書類 認定申請書（兼利用希望申込書） 保育園部分利用の場合は、保育の必要性を証する書類。

※申込書類の様式は、各施設または子育て支援係に設置しています。また、認定申請書（兼利用希望申込書）等は町のHPからもダウンロードできます。

詳しくは、各施設または健康福祉課子育て支援係までお問い合わせください。

遊佐保育園 遊佐字五所ノ馬場4-1 ☎72-2248
 藤崎保育園 増穂字西田96 ☎76-2008
 吹浦保育園 吹浦字苗代34 ☎77-2031
 認定こども園杉の子幼稚園 遊佐字高砂83 ☎72-2345
 健康福祉課 子育て支援係 ☎72-5897



あぼん西浜入浴者数500万人達成

8月31日(木)、あぼん西浜の入浴者数が500万人を達成しました。この日、あぼん西浜では500万人目の入浴者来場に合わせて記念のイベントを開催。500万人目の方と、その前後に来場された方には記念品の贈呈が行われました。また、それ以降に訪れた方にも協賛品が記念品として贈られました。記念すべき5



記念の500万人目は成澤健一さん(中央)。おめでとうございます。

00万人目の方は、酒田市からお越しの成澤健一さん。前後賞の方は菊地タケ子さん(山形市)と土門良吉さん(酒田市)でした。すべて町外から訪れられた方で、あぼん西浜が幅広い地域の方から親しまれていることがわかります。

あぼん西浜は、当時の国民宿舎と里み荘の隣に昭和63年4月28日にオープン。県内に続々と誕生した自治体主導の日帰り温泉の先駆けとなりました。保温効果抜群の泉質と2種類の源泉が楽しめるのも魅力です。営業時間はオープン時から変わらず午前6時から午後10時まで。町民に親しんでいただけるイベントも企画しています。あぼん西浜を運営している遊佐町総合交流促進施設株式会社では、「笑顔と真心をモットーに」を合言葉に、地域の方から愛される、交流の場となるような施設をめざしています。皆さんも、日ごろの疲れをあぼん西浜で癒してみてはいかがでしょうか。

地域防災力を高めるために 防災・減災に女性の力を活かす

8月21日(月)、生涯学習センターで男女のセミナーが行われました。セミナーでは、災害時における女性のニーズや、避難生活における女性リーダーの必要性などについて講演されました。また、災害時の「食事の分配」や「避難所の間仕切り」等についてのワークショップも行われ、平時からさまざまな問題を想定しておくことの大切さを学びました。



普段から被災時を想定しておくことが大切です。

笑顔で長生き! 各地で敬老会

長寿を祝い、今年も各地で敬老会が催されました。敬老者の皆さん、おめでとうございます。



健康に、乾杯!

町の敬老者 (平29.9.1現在)

	男性	女性	計
70歳以上	1,666人	2,662人	4,328人
古希 (70歳)	130人	142人	272人
喜寿 (77歳)	84人	95人	179人
米寿 (88歳)	42人	110人	152人
白寿 (99歳)	3人	7人	10人
100歳以上	1人	21人	22人

フォト トピックス

Photo
Topics



祖先の魂を送る



8月23日(水)、吹浦地区で精霊流しが行われました。参加者は各家で塔婆を供養してから海禅寺に集まり、西浜橋まで移動。各々の家の灯籠を月光川に浮かべ、精霊船を送りました。

こうたく先生の読み聞かせ



9月17日(日)、町立図書館で絵本作家よしながこうたく先生の読み聞かせ&ライブペイントが開催されました。子どもたちを相手に絵本「給食番長」「どんまい! こめごろう」をおもしろおかしく熱演。ライブペイントでは、子どもたちと一緒に「勝手に御当地キャラ」を作り上げました。

稲川地区の音楽の祭典



8月19日(土)、稲川まちづくりセンターで「いながわ歌謡ショー」が開催されました。地域で活動する音楽家たちが集い、日ごろの練習の成果を披露。音楽を通して、地域の絆を深めました。



小学校統合以前からの取り組みが評価されました。

藤崎小学校が、平成29年度森林病虫害防除活動優良事例コンクールにて林野庁長官賞を受賞しました。藤崎小学校では統合する以前より松の植樹や枝打ちなどの活動や、松林に関する学習に取り組んでいます。また、町の四大祭でもある佐藤藤蔵祭では、当時の様子を再現した児童による演劇を行っています。これらの取り組みが、森林の大切さを啓発し、地域住民と一体となって活発に活動しているものとして評価されました。



藤崎小学校林野庁長官賞受賞



最後はみんなで「明日があるさ～遊佐ver～」を合唱。

8月20日(日)、生涯学習センターホールで第25回遊佐町音楽祭が開催されました。今年は昨年より2団体増え、14の団体・個人の音楽愛好家が参加。今年は遊佐町と友好都市である東京都豊島区よりチームとしまの森が特別出演されました。山形ふるさとCM大賞を受賞した記念に、遊佐町子ども合唱団「スマイルキッズ」が「でこここ遊佐町」を歌うなど、各団体がさまざまな演奏を披露。最後は「明日があるさ～遊佐ver～」をみんなで合唱し、音楽を通じて交流の輪を広げました。

音楽で広げる交流の輪…第25回遊佐町音楽祭

おたより大募集！

日頃感じていることや心温まるエピソード、広報の感想など、あなたの声をお寄せください！ご投稿は投書ハガキでどうぞ。

●問／企画課企画係 ☎72-4523

まちかど

Town Voice

ホット ライン

読者の広場

マルチドームふれんどりいの 害虫対策について：匿名希望

遊楽里の隣にあるマルチドームふれんどりいについて、夜のスポーツ少年団活動で利用させていただいています。夏場になると、空調設備が無いため戸を開けて利用することになるのですが、外からたくさんの虫が侵入してきます。できれば網戸を付けるなど、虫の対策をしていただけるとありがたいです。

●問／いつもご利用いただきありがとうございます。町内ではサン・スポーツランド遊佐のテニスコートがナイター利用できることもあり、当初は夏場夜間のテニス利用は少なかったものと思われます。現在は町内のテニススポーツをはじめ、町内外の団体が夏場もテニ

ス等で夜間利用をしており、網戸設置によってより快適な利用ができると考えられます。また、侵入した虫の除去などの清掃作業も軽減されると思いますので、今後設置を検討していきたいと考えています。

●問／企画課観光物産係
☎72-5886

宝くじ助成により遊具整備

（一財）自治総合センターのコミュニティ助成事業により服部集落広場の遊具が整備されました。

服部集落では子どもたちの遊び場確保・子育てしやすい環境整備の一環としてブランコ・シーソー・滑り台を整備しました。遊具を整備したことで、子どもたちだけでなく、子どもたちを見守る方々の交流・憩いの場として集落活動が活発化することが期待されます。



助成により整備された服部集落広場の遊具

※（一財）自治総合センターでは、宝くじの普及広報を目的として、宝くじの収入を財源としてコミュニティ助成事業を実施しています。

鳥海山までかつ飛ばせ！

第3回鳥海山カップ争奪中学校軟式野球大会

8月19日から20日にかけて、第3回鳥海山カップ争奪中学校軟式野球大会が開催されました。今大会は秋田県にかほ市から象潟中学校、湯沢市から稲川中学校の参加もあり、県境を越えたまさに環鳥海山地域の学校で競う大会。合同チームも含め計12のチームで、予選・決勝リーグを戦いました。また、今大会では開会式後に、この域では初となる中学生による「ホームラン競争」も開催。各校選りすぐりのスラッガーや特別参加の高校生OBがバットを振るい、大いに会場を盛り上げました。



正々堂々、力の限り戦います。

まち協インフォメーション

まるっと遊佐まつり 11/4(土)・5(日) 開催!!

遊佐仮装大会

11/5(日) やるよ!

遊佐まちづくりセンター 大ホール(遊佐町生涯学習センター)

今年の「まるっと遊佐まつり」2日目のステージは、仮装大会です。コスプレ・パフォーマンス・着ぐるみ・変身!!

みんなで盛り上がりましょう!!



大賞には豪華賞品!!

1人でもグループ・家族でもOK!

年齢制限なし!

参加者募集!

申込み締切りは10月16日(月)まで
お名前・電話番号・年齢・グループの場合はグループ名をお知らせください。

●問・問／遊佐地域づくり協議会
☎72-2120・FAX72-2515
E-mail: yuza@yuzamachi.org



佐藤 憲太郎さん(八日町)

Kentaro Sato
昭和62年生まれ

食事こそ最高の治療、患者様の笑顔が見たい。

■一言／

日本海病院で病院食の調理師をしています。両親が調理に携わる仕事をしていたことがきっかけで、調理師をめざしました。調理は10人ほどで毎食400～450食を時間通りに作らなければならないため、うまく連携していくことが大切です。大変なことも多いですが、病棟訪問の際に「今日のごはん美味しかったよ」と言っていたのが、とても嬉しく感じます。

趣味はTVで海外のスポーツ全般を見ること。2006年の日本が優勝した時のWBCがきっかけで、海外のスポーツに熱中しはじめました。イチローの長年パフォーマンスを維持し続けるところは、自分も見習いたいですね。

■町への要望／

都会から地元に戻ってくると、静かさに驚かされます。自分の故郷は落ち着き、いい所だなあと実感しています。たまにドライブをすると、丸池様や二ノ滝など、誇れるものがいっぱいあるということに気がつきます。ジオパークにも認定されたこの町の魅力を、もっとPRし盛り上げていって欲しいです。

外部評価報告書が まとまりました

「外部評価」とは、町民による外部評価を行い、町の事業を評価するものです。

今年度は公募4名と、町内の各団体より推薦された9名の計13名の委員が、事業内容によって3班に分かれ、町の19の係における54の事業について7月から評価を行ってきました。

町ではこの報告書を受け、よりいっそう町民の目線に立った町民主役のまちづくりの実現に向けて取り組んでまいります。

【報告書を「ご覧ください！」

報告書には外部評価委員の各事業に対する具体的な提言、それを



町民の目線で町の事業を評価します。

受けた町の今後の方針が示されています。報告書は役場、各地区まちづくりセンターでご覧いただけます。また、町のHPからもダウンロードできます。

● 町／企画課企画係
☎ 72-4523

町内各地区の秋まつり・文化祭のご案内

10月末から11月初めにかけて、各地区で文化祭が行われます。皆さんぜひご参加ください。

地区	文化祭名	日付
藤岡	第46回藤岡大文化祭	11月3日(金)・祝、4日(土)
遊佐	まるっと遊佐まつり	11月4日(土)、5日(日)
稲川	フェスタinいながわ2017	10月21日(土)、22日(日)
西遊佐	西遊佐ふれあい祭り	11月4日(土)、5日(日)
高瀬	第7回高瀬秋まつり	11月3日(金)・祝、4日(土)
吹浦	わくわくフェスタ	11月4日(土)、5日(日)

● 町／各地区のまちづくりセンターへお問い合わせください。



案内の前に場所などをチェック！

集落支援員 渋谷一行、佐藤正子 ☎72-3981 FAX28-8455 (集落支援員事務所：Aコープゆざ店2階)

夏は移住相談がたくさん！

8月は「お試し住宅」(広野・布倉)で田舎暮らしの体験をする方が多くありました。体験された方々は、遊佐町はいい所だ！と言ってくださり、そんな声を聞くととても嬉しくなります。移住や空き家内覧希望のメールや電話・訪問も数多くありました。HPの物件を見たい方には、空き家の管理者と日程調整をしてお案内します。実際見ていただくことが大切です。ライフライン、天井、床などしっかり確認してもらいます。

このような過程で移住、定住につながっていきます。所有者と住む人の気持ちを大切にしていける仕事だなと感じながら、忙しい夏を何とか乗り切りました。

集落支援員だより